



おのの 小野 欽市



かいしん 改津クラブ

ワクチン接種ができない3～12歳への支援を

問 今回の新たなデルタ株のまん延は3歳～12歳の幼児・児童の生活も圧迫している。新型コロナウイルス感染症から幼児・児童を守るために、津市独自に約2万2,800人の幼児・児童に対してマスクを配付するか、マスク代金として幼児・児童1人当たり5,000円を給付するか施策を考えてはどうか。

今後の状況や財源等を 勘案し判断したい

答 現在、津市独自の施策として、新型コロナウイルスの感染拡大防止を理由に保育所や学校等が臨時休業した場合、家計を支援するための給付を状況に応じて行っている。

今回提案いただいた、マスクを配る、あるいはその代金を支給したらどうかということについては、一つのアイデアとして、今後の状況や財源等を勘案しながら判断したい。

今後も幼児・児童、またその家庭への支援をしっかりとやっていくべきだと考える。



●その他の質疑・質問●

- 緊急事態宣言移行後、協力しない事業者にどのように対応していくのか
- 猟友会津支部との委託契約の見直しについて
- 新型コロナウイルス感染症による病床逼迫に対応するために



▲津市民の接種状況



わたなべ 渡辺 晃一



つしめんかい 津市民の会

リオ・ホテルズの進出を受けまちの活性化は

問 津市の中心にあった「都シティ津」は本年2月に撤退したが、6月末に同ビルへ「リオ・ホテルズ」の進出が決定した。大門・丸之内地区の中心市街地の再生に向けた新たなホテル進出を踏まえて、どのように計画づくりに取り組んでいくのか。

また、これまで実施してきた中心市街地の商業活性化策および観光振興策との連携についてどのように考えているか。

地元商店街との連携を 推進していく

答 リオ・ホテルズの進出は、大門・丸之内地区が令和の時代に新たな活力を持つまちに生まれ変わる起爆剤として期待をしている。本年度は、まちづくりの方向性の検討や官民連携のエリアプラットフォームの構築に向けた準備などを進めており、新たなホテルの集客が大門・丸之内地区に滞留、回遊する人の動きにつながるよう、地元商店街と新しいホテルとの連携を推進していく。

津駅前東口のバスタプロジェクト導入検討や県内設置予定のリニア駅開業により、今後のまちづくりにさまざまな展開が考えられる中、中心市街地の活性化、観光振興につなげたい。

●その他の質疑・質問●

- 通学路の安全対策について（文部科学省からの合同点検の通達を受けて）幹線道路の抜けど道になっている危険な道路や、保護者、見守り活動者、地域住民等から市への改善要請がどれくらい上がっているのか、また、要望に対しどのように対応していくのか
- 雲出川に架かる香良洲橋と中川原橋の進捗と今後の予定



▲「リオ・ホテルズ」の調印式